



美杉中学校だより

みんなが幸せになれる学校
すすんで学び行動しよう
ぎぶあっぴしない

第 13 号
令和 4 年 10 月 7 日発行
美杉中学校長
坂本 直哉

10/1 『文化祭』開催

10月1日(土)に『文化祭』を行いました。昨年に引き続き、検温・マスク着用等、また参観の限定(特別招待:杉の実作業所の方々)など、感染対策を講じて実施しました。

今年のテーマ『一致団結 ~熱い心で協力して楽しもう!!~』の通り、生徒一人一人の活躍する姿の見える発表を披露してくれました。

生徒会役員によるユーモアたっぷりのオープニングでスタート。ブラスアンサンブル部の演奏が始まります。今年は新入部員も加わり、映画やアニメ・ゲームで使用されている曲など計7曲の軽快なテンポの演奏で、会場全体を取り込んでくれました。



次に、1年生「絆」・2年生「変わらないもの」の合唱発表が続きます。それぞれの思いある歌声が会場に響きました。次に、3年ぶりに各学年の「学習成果発表」が行われました。



◇1年生「美杉中の博士ちゃん」

校外学習で学んだ「松浦武四郎」について、蝦夷地の調査にとどまらず、その地に住むアイヌの人々を理解し、交流を深めた姿を、テレビ番組をモチーフに発表。

◇2年生「職場体験学習」

5か所の事業所で学んだ仕事への心がけや工夫、仕事をするうえで大切にしていることなど、それぞれが学んできたことの実技を交えた発表。



◇3年生「修学旅行(Hiroshima)」

自分の目で見た「Hiroshima」について、現地の人々からの語りや原爆資料館など、自分の肌で感じ取った、現地の人々の思いと平和の尊さを表現した劇とクイズ形式で表現した発表。

3年ぶりに実施することができた体験学習が、それぞれの学年にとって、日常の学習からは決して学ぶことができないものであるというメッセージがしっかりと伝わってきました。その後、展示見学を行い、午後の部では、3年生合唱「手紙~拝啓 十五の君へ~」、全校合唱「虹」の歌声が響き渡りました。今まで制約を受け、3年生にとって、こうした発表活動は最初で最後の機会でしたが、見事にやり切ってくれました。生徒たちから届く精一杯の歌声が暖(あたた)かさを熱くしてくれました。最後は、有志発表(めん)で締めくくり、全プログラムを無事に終えました。生徒全員で取り組むことの大切さと生徒たちの成長を改めて認識する機会になりました。



【表彰&各部における今後の予定等】

◎軟式野球部【みさとの丘学園との合同】 10/1 津市中体連秋季大会 **第3位**

◎青少年読書感想文三重県コンクール地区審査

入選 岡田 匠未

◎陸上競技部 10/9 津市民大会(スポーツの杜伊勢)

10/15 第75回三重県中学校陸上競技大会(スポーツの杜伊勢)

